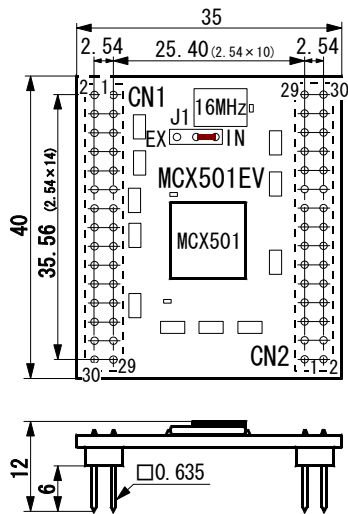


MCX501 を基板に実装した評価用モジュールです。16MHzの水晶発振器を実装しています。ICの入出力信号は、CLK信号を除き、裏面に実装された2個の2.54ピッチ30ピンコネクタの端子に、それぞれ配線されています。

単位：mm



■ 構成部品

● MCX501	1
● 水晶発振器 FXO-31FL-16.000MHz (キンセキ)	1
● コネクタ XG8W-3031 (オムロン)	2
● ネットワーク抵抗 100KΩ×4	11
● デカップリングコンデンサ 0.1μF	3
● 付属コネクタ XG4H-3031 (オムロン)	2

■ ジャンパ端子J1

IN側：実装されている発振器から16.000MHzのクロックがMCX501のCLK端子に供給されます。(出荷時の状態)
EX側：CN1/P13からクロックを供給してください。

■ プルアップ抵抗

全ての双方向信号(下表の方向が入/出の信号)および全ての入力信号は本モジュール内において100KΩで+3.3V電源にプルアップされています。

■ コネクタ ピン割り当て

CN 1				*1
ピン番号	信号名	方向	ICP#	
1	GND	*2		
2	+3.3V	*2		
3	PP	出力	35	
4	PM	出力	36	
5	ECA	入力	37	
6	ECB	入力	38	
7	STOP2	入力	39	
8	STOP1	入力	40	
9	STOPO	入力	42	
10	LMTTP	入力	43	
11	LMTM	入力	44	
12	GND			
13	CLK	入力	46	
14	GND			
15	INPOS	入力	48	
16	ALARM	入力	49	
17	P107	入/出	50	
18	P106	入/出	51	
19	P105	入/出	52	
20	P104	入/出	53	
21	P103	入/出	54	
22	P102	入/出	55	
23	P101	入/出	57	
24	P100	入/出	58	
25	EMGN	入力	60	
26	DCC	出力	61	
27	SPLTP	出力	64	
28	空き			
29	+3.3V	*2		
30	GND	*2		

CN 2				*1
ピン番号	信号名	方向	ICP#	
1	GND	*2		
2	+3.3V	*2		
3	D15	入/出	2	
4	D14	入/出	3	
5	D13	入/出	4	
6	D12	入/出	6	
7	D11	入/出	7	
8	D10	入/出	8	
9	D9	入/出	11	
10	D8	入/出	12	
11	D7	入/出	13	
12	D6	入/出	15	
13	D5	入/出	16	
14	D4	入/出	17	
15	D3	入/出	20	
16	D2	入/出	21	
17	D1	入/出	22	
18	D0	入/出	24	
19	A3	入力	25	
20	A2	入力	26	
21	A1	入力	27	
22	A0	入力	28	
23	CSN	入力	29	
24	WRN	入力	30	
25	RDN	入力	31	
26	RESETN	入力	32	
27	H16L8	入力	33	
28	INTN	出力	34	
29	+3.3V	*2		
30	GND	*2		

*1：方向の項は、信号の方向を示します。B: 双方向、I: 入力、O: 出力。
ICP項は、信号に対応するMCX501の端子番号です。

*2：+3.3VおよびGNDピンは、モジュール基板内の+3.3V、GNDパターンに接続され、ICのすべての+3.3V、GND端子に供給されています。

付属コネクタ実装時の注意

付属コネクタをお客様のボードに半田付けするときは、付属コネクタを本モジュールに取り付けた状態で行ってください。2個の付属コネクタをそれぞれ単独で半田付けすると、ピッチずれが生じる恐れがあります。